2026 年度 第２回後援会理事会資料 健康保育学科　2026.10.26

健康保育学科の状況について

1．学生の状況

1）1 年次生

56 名が在籍しています。4～5 名の学生に対して 1 名のチューターが配置されるきめ細かな指導体制により、学生たちは安心感をもって大学生活を送ることができています。前期では、地域学に関する科目を中心とした教養科目と専門科目の学びを積み重ねてきました。6 月の基礎ゼミナール発表会では、2 年次生のサポートのもと、論文検索やディスカッション、パワーポイントを用いた資料作成に取り組み、はじめてのプレゼン発表を行いました。PC 技術に長けた学生も多く、見ごたえのある発表が数多く見られました。1 月には新見市内のスキー場において、スキー実習が予定されています。

2）2 年次生

57 名が在籍しています。7 月に初めての保育実習を経験しました。十分に準備をして臨んだものの、実際の保育では思うようにいかない場面も多く、子どもの姿を捉え、その理解を具体的な援助へと結び付けることの難しさを実感しました。その一方で、子どもの反応や表情に触れる楽しさを感じ、子どもと関わることの楽しさを実感する機会となりました。保育実習Ⅰで得られた課題に向き合い、11 月の保育実習Ⅱに向けて準備を進めているところです。大学近くの川や畑を活用し、川遊びやサツマイモの苗植え・収穫など、本学ならではの授業を体験しました。自然に触れる楽しさを味わうとともに、自然保育の魅力や意義を考える機会となりました。12 月に開催される「ゆめのぽけっと」では、初めて役割を任されます。学年を越えて協働しながら、準備を進めています。

3）3 年次生

56 名が在籍しています。6・7 月には、それぞれ 10 日間の保育実習Ⅰ・Ⅲ（施設）を経験し、児童養護施設の子どもたちや障害者支援施設の利用者の生活に寄り添う姿勢や、人と向き合うことの大切さを学びました。保育現場とは異なる子どもたちの生活や利用者の様子に戸惑いながらも、一人ひとりと平等に向き合い、自分にできることを丁寧に実践することの重要性を実感しました。10 月からは、20 日間にわたる幼稚園教育実習に臨んでいます。これまで大学で学んできたことを実践の場で確かめながら、子どもとの関わりを通して、幼児理解や保育者としての援助について学びを深めています。就職に向けた活動も始まりました。全学および学科のキャリア講座や公務員講座などを受講し、進路選択に向けて動き始めています。12 月の「ゆめのぽけっと」では、責任学年として企画・運営の中核を担います。学年の異なる学生との協働に難しさを感じながらも、互いに力を合わせ、子どもたちの笑顔を思い描きながら準備を進めています。12 月には卒業研究の構想発表会も予定されています。

4）4 年次生

49 名が在籍しています。6 月から 12 月にかけて、順次、特別支援教育実習に臨んでいます。指導計画の作成や子ども理解に戸惑う場面も見られましたが、一人ひとりの特性に応じた支援の重要性を実感する機会となりました。また、発達や特性の捉え方、支援方法には保育と共通する点も多く、特別支援教育の学びを通して、保育についての理解を深める機会にもなりました。8 割の学生が進路を決定しており、現在は、市内保育施設、特別支援学校、ひだまりのいえ、国立病院機構岡山医療センターなどで、本学独自の実習である実地体験実習に臨み、保育・教育力をさらに深めています。2 月には、2 年間取り組んできた卒業研究の発表会が予定されています。

保育専門職		教育関係・一般職	
公立保育所・幼稚園・こども園	15	特別支援学校	3
私立保育園・こども園・保育施設	7	行政機関	4
公立社会福祉施設	1	一般企業	1
私立社会福祉施設	8	大学院	1

◆卒業予定者数　49 名　　◆進路決定者数　40 名

2.「にいみ ゆめの ぽけっと 2026」

「にいみゆめのぽけっと 2026」が 12 月 6 日（日）に開催されます。今年度は、「まっしろなページにゆめをえがこう」をテーマとして、午前の部（10：00～12：00）ではあそびコーナーを、午後の部（13：30～15：30）では舞台発表を中心とした催しを企画しています。学生実行委員会が中心となり、協議や準備・練習を重ね、学生全員が同じ目標を持って取り組むとともに、各々の学生が自分の役割に真剣に向き合っています。

◆舞台演目：歌とダンス「ゆうきをだして　しゅっぱつしんこう！」
　　影絵「とびこもう　かげえのくにへ」　音楽劇「いろさがしのたびにでよう」
　　ダンス「ふしぎのくにのアリス」

◆あそびコーナー：造形・科学「ほしいっぱいのうちゅうへでかけよう！」
　　運動あそび「たからをさがせ！ジャングルたんけんたい」
　　おはなし「いろいろなおはなしのせかいをたのしもう」
　　昔あそび「ゆめにとびこもう　～わくわくタイムスリップ～」

3. 学科キャリア支援

保育専門職としてのキャリアデザインについての意識を高め、就職活動の行動計画を立てられるよう、発展ゼミナールと学科キャリア行事の中で、キャリア支援に関するセミナーを実施しています。

月	年次	内容
4月	4年	幼保就職模擬試験②
5月～	3年	有料公務員講座
	4年	特別支援教育実習
	3年	特別支援学校見学実習
6月	1年	基礎ゼミナール発表会
	3年	保育実習Ⅰ（施設）
	3年	幼稚園見学実習
7月	2年	保育実習Ⅰ（保育所）
	2年	学科キャリアセミナー「保育専門職を知る」（発展ゼミナール：キャリア形成１）
	3年	保育実習Ⅲ
9月	3年	学科キャリアセミナー「先輩と語る会」
	3年	音楽療育特別講座
	2年	普通救命救急講習・防災士資格試験
10月	1年	にいみ地域協働演習（「土下座祭り」）
	2年	学科キャリア講演会「病棟病児保育を知る：クリニクラウン」
	3年	幼稚園教育実習
11月	1年	保育所見学実習
	1・4年	実地体験実習特別講演会（モンテッソーリ教育特別講演会）
	2年	保育実習Ⅱ
	2年	学科キャリアセミナー「保育業界研究」（発展ゼミナール：キャリア形成２）
	2・3年	実地体験実習ステップアップ講座
	2・3年	学科キャリア講演会「保育を深める」
	4年	筑波大学附属大塚特別支援学校教諭による講義
	4年	小学校見学実習
12月	3年	卒業研究構想発表会
	全学年	ゆめのぽけっと
1月	1年	スキー実習（スポーツ実習B）
	2年	就活スタートアップ講座（「進路のてびき」の説明）
	2～4年	学科キャリアセミナー「先輩と語る会（在学生版）」（発展ゼミナール：キャリア形成３）
2月	2年	学科キャリアセミナー「進路活動プランニング」（発展ゼミナール：キャリア形成４）
	3年	学科キャリアセミナー「追い込み講座」（就職試験対策、ES、面接について等）
	3年	幼保就職模擬試験①
	4年	卒業研究発表会

健康保育学科　芝﨑美和